

# 平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	36 天竜浜名湖鉄道対策事業									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	企画部				
	基本計画【施策】	5-⑤利用しやすい公共交通			担当課	市民協働課					
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	08	目	交通安全対策費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	公共交通推進費			細事業名 (事業2)	天竜浜名湖鉄道対策事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	全市民				
事業期間	開始年度				終了予定年度						
事業の目的	天竜浜名湖鉄道の経営の安定を図り、地域住民の交通手段の確保と地域活性化を図る。										
事業の概要	天竜浜名湖鉄道の利用促進と地域のマイルール意識を高め、財政的支援を計画的に行うことで、経営を長期安定化する。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業										
課題	市町会議が実施する施策や各種イベントが、必ずしも利用促進につながっていない。小学校新入学記念乗車切符の利用率が悪い。										
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算 (見込) 額	14,751 千円		23,347 千円		18,588 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	14,137 千円		22,849 千円		18,588 千円				
	人件費 (B)	2,279 千円		1,853 千円		1,989 千円					
	人工 (職員数の内訳)	0.30 人		0.25 人		0.27 人					
	トータルコスト (A) + (B)	16,416 千円		24,702 千円		20,577 千円					
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	市内乗降客数		人	目標	0	0	0				
				実績	356,679	322,370					
		達成度									

## 3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》	
	沿線住民のための大切な交通手段として、維持すべき公共交通であるため。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	各種施策やイベントが継続的な利用促進につながるよう工夫が必要。

# 平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	33 バス事業									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち		担当部	企画部					
	基本計画【施策】	5-⑤利用しやすい公共交通			担当課	市民協働課					
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	08	目	交通安全対策費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	公共交通推進費			細事業名 (事業2)	バス事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度								
事業の目的	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境の確保を図る。特に、高齢者、通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。										
事業の概要	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の利便を図るため、コミュニティバスを運行する。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	・各地区からJR駅へ運行する6路線を車両5台で運行するコミュニティバス事業の実施										
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度と比較して利用者は増えていない。</li> <li>・運行内容が知られていない。</li> </ul>										
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算 (見込) 額	53,293 千円		50,179 千円		61,244 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	53,780 千円		49,910 千円		61,244 千円				
	人件費 (B)	7,978 千円		5,558 千円		6,963 千円					
	人工 (職員数の内訳)	1.04 人		0.75 人		0.94 人					
	トータルコスト (A) + (B)	61,758 千円		55,468 千円		68,207 千円					
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	コミュニティバス年間利用者数	人	目標		90,000	90,000	90,000				
			実績		80,677	82,317					
達成度		89.6%	91.5%								

## 3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」 《判定理由》	
	需要の少ない地域や交通空白地域となっている地域の対応を検討する必要があるため。	

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	バス運行計画に基づき、市内6路線でコミュニティバスを運行している

# 平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

## 1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	35 地域公共交通対策事業									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	企画部				
	基本計画【施策】	5-⑤利用しやすい公共交通			担当課	市民協働課					
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	08	目	交通安全対策費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	公共交通推進費			細事業名 (事業2)	地域公共交通対策事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度				終了予定年度						
事業の目的	市内の公共交通を総合的に見直し、より利便性の高い、市民に利用される地域公共交通サービスの充実を図る。										
事業の概要	地域公共交通会議では、市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保を図り、利用者がより便利に利用できる施策や地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。また評価改善委員会において、計画に基づいた進行管理を行い、運行の見直しや利用促進策の見直しにつなげる。										

## 2. 事業の実績 (Do)

事業実績	地域公共交通会議の開催（4回） バス運行評価改善委員会の開催（3回） みんなで創ろう！バス交通市民会議の開催（2回） 民間バス路線退出に伴い、自主運行バス浜名線の運行を開始した。										
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者増につながっていない。</li> <li>・運行内容等の見直しにつながるための現状把握の方法の工夫が必要。</li> <li>・運行内容が正しく伝わっていない。</li> </ul>										
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算（見込）額	4,147 千円		10,004 千円		20,091 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円				
		一般財源	3,805 千円		11,253 千円		20,091 千円				
	人件費 (B)	6,838 千円		4,436 千円		5,968 千円					
	人工（職員数の内訳）	0.89 人		0.60 人		0.80 人					
	トータルコスト (A) + (B)	10,643 千円		15,689 千円		26,059 千円					
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	地域公共交通利用圏域	%	目標	86		86	86				
			実績	86		86	86				
達成度		100.0%		100.0%		100.0%					

## 3. 評価 (Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <p>市・運行事業者による運営事務局を中心に取組体制を構築し、コーちゃんバスの改善につなげている。</p>	
------	--	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性 (課題に対する改善等)	今後の取組内容	コーちゃんバス運行内容を評価し改善するための組織をつくり、取組体制を構築する。また、評価改善報告書を取りまとめ、次年度への運行内容の見直しに反映させた。

# 平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

## 1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	406 新所原駅周辺まちづくり事業					
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	都市整備部
	基本計画【施策】	5-⑤利用しやすい公共交通				担当課	都市計画課
関連予算科目	一般	会計	08	款	土木費	04	項 都市計画費
	01	目	都市計画総務費				01
予算事業名	基本事業(事業1)	都市計画総務関係経費			細事業名(事業2)	新所原駅周辺まちづくり事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	その他	新所原駅周辺及び駅の利用者
事業期間	開始年度	平成24年度	終了予定年度	平成30年度			
事業の目的	新所原駅周辺の整備を推進することにより、交通便利性の良いまち、安心安全なまちづくりを行う。						
事業の概要	JR委託による自由通路新設及び橋上駅舎化事業、北口駅前広場暫定整備工事及び土地購入と物件移転補償を行い事業の推進を図る。						

## 2. 事業の実績(Do)

事業実績	自由通路新設及び橋上駅舎化委託業務 一式 自由通路新設等に伴う天浜線に係る委託業務 一式 北口駅前広場暫定整備工事 A=624㎡ 駅前広場等用地契約 A=757㎡						
課題	事業予算の確保 コスト削減						
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
		決算(見込)額	507,993 千円	195,728 千円	541,415 千円		
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	126,964 千円	334,410 千円	200,114 千円		
		一般財源	116,941 千円	303,100 千円	341,301 千円		
	人件費 (B)		28,504 千円	29,891 千円	26,851 千円		
	人工(職員数の内訳)		3.68 人	3.96 人	3.55 人		
	トータルコスト(A)+(B)		272,409 千円	667,401 千円	568,266 千円		
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	駅周辺施設整備の全体計画に対する整備率(累計)	%	目標	15	20	40	
			実績	10	26		
達成度			66.7%	130.0%			

## 3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 JRとの工事協定により、H28年度までに自由通路及び橋上駅舎の整備を完了する必要がある。	
------	---	--

## 4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	新所原駅周辺整備事業寄付金を広く募集。社会資本整備総合交付金を活用。